

一般社団法人 日本家政学会関東支部  
平成 30 年度 通常総会議案書

(一社)日本家政学会関東支部

# 一般社団法人日本家政学会関東支部 平成 30 年度通常総会次第

日 時： 平成 30 年 4 月 21 日（土） 12 時 30 分～13 時 00 分

会 場： 共立女子大学

1. 開 会

2. 支部長挨拶

3. 議長選出

4. 議 事

第一号議案 平成 29 年度事業報告の承認に関する件

第二号議案 平成 29 年度収支決算報告に関する件

第三号議案 平成 29 年度監査報告の件

第四号議案 平成 30・31 年度役員選出の件

第五号議案 平成 30 年度事業計画案の件

第六号議案 平成 30 年度収支予算案の件

5. 議長解任

6. 閉 会

# 【第一号議案】平成29年度事業報告の件

## 1. 総務関係

### (1) 会員の状況（平成30年4月1日現在）

正会員 901名（永年会員 47名を含む）  
学生会員 72名  
計 973名

名誉会員 12名（支部に属さず、参考）

### (2) 総会（規約第12条（1））

#### 2.1) 通常総会

平成29年4月22日（土）於 日本女子大学  
平成28年度事業報告及び収支決算  
平成29年度事業計画及び予算案の承認など

#### 2.2) 臨時総会

平成29年11月18日（土）於東京臨海広域防災公園レクチャー第3室  
時期支部選出役員等の選挙結果など

### (3) 役員会開催（規約第12条（4））

#### 3.1) 第1回 平成29年 4月22日（土） 於 日本女子大学

出席（24名）：支部長、副支部長2、幹事19、監事1、オブザーバー1

#### 3.2) 第2回 平成29年 7月1日（土） 於 東京家政大学

出席（17名）：支部長、副支部長2、幹事11、監事2、オブザーバー1

#### 3.3) 第3回 平成29年 9月16日（土） 於日本女子大学

出席（18名）：支部長、副支部長2、幹事13、監事1、オブザーバー1

#### 3.4) 第4回 平成29年11月18日（土）於東京臨海広域防災公園レクチャー第3室

出席（14名）：支部長、副支部長2、幹事8、監事2、オブザーバー1

#### 3.5) 第5回 平成29年11月18日（土）於東京臨海広域防災公園レクチャー第3室

出席（14名）：支部長、副支部長2、幹事8、監事2、オブザーバー1

#### 3.6) 第6回 平成30年2月16日（金） 東京家政大学

出席（21名）：支部長、副支部長1、幹事17、監事1、オブザーバー1

### (4) 功労賞の推薦

功労賞候補として、猪又美栄子氏、大越ひろ氏の2名を推薦した。

## 2. 財務関係

研究発表会（C企画）、統計講習会（E企画）と2件の見学講演会（FG企画）が予定通り実施された。そのうち、統計講習会および卒論・修士論文研究発表会については、本部の活動助成金が承認された。統計講習会については、今年は参加費を500円とし、3年間の統計講習会の内容を製本し、参加者に配布した。参加者が多かったので、利益が得られた。また、9月16日の見学講演会については、若手の会との協賛で行い、活性化サポート活動助成金が認められた。そのため支部の実質的な負担は、研究発表会については消耗品の一部、予算内で賄うことができた。平成29年度は選挙実施年であり、本部より選挙費が支給され、選挙費用もほぼ予算額とすることができた。当期分の支出は本部交付金と活動助成金の範囲内であり、予算支出合計額を下

回った。

### 3. 企画関係

#### (1) 研究発表会（規約第4条（1））

##### 1.1) 第20回家政学関連卒業論文・修士論文発表会

日時：平成30年2月16日（金） 13:00～16:30（研究交流会含む）

会場：東京家政大学板橋キャンパス 162BC 教室

演題数：22件（卒論16件、修論6件）

参加者：83名（学会員35名、非会員48名、内訳－教員44名、学生37名、一般2名）

発表に対し、卒論4題と修論4題について支部長賞の表彰を行った。

#### (2) 講習会（規約第4条（2））

##### 2.1) 第3回統計講習会「データ解析の統計的手法を学ぶ－適切な解析方法入門（3）－」

日時：平成29年4月21日（土）13:30～16:00

会場：日本女子大学（低層棟2F206教室室）

講師：安倍 澄子氏（元日本女子大学教授）社会調査とは何か、調査研究の方法論  
内田 治氏（東京情報大学准教授）調査の統計解析に関する留意点

参加者：家政学会員76名（正会員64名、学生会員12名）、非学会員29名、  
総計105名、参加費一人500円とした

#### (3) 見学会・講演会（規約第4条（2）（3））

##### 3.1) 見学・体験会&講演会

日時：平成29年9月16日（土曜日）10:00～15:00

会場：東京染ものがたり博物館での見学・体験会と講演会  
外からみた家政学～江戸の色を学ぶ～

講師：シーラ・クリフ氏（十文字学園女子大学）

参加者：34名

講習会費：1000円（体験費）

##### 3.2) 見学会

日時：平成29年11月18日（土曜日）13:00～15:00

会場：東京臨海広域防災公園内

「首都の防災拠点の現状把握と家政学教育現場へのフィードバック  
～最先端の都市防災拠点「東京臨海広域防災公園」を見学する～」

解説者：伊藤康行氏（関東地方整備局 昭和記念公園事務所事務所長）

参加者：参加者26名

見学内容：「オペレーションルーム」「総合対策本部」「本部棟床下施設の免震装置」  
「そなエリア東京」での体験学習

### 4. 広報関係

#### (1) 関東支部ホームページの管理

平成28年11月から本部の一括管理となった支部HPは、平成29年度も引き続き本部で管理・更新が行われた。HPの更新は毎月2回（5日、20日）で、平成29年度はイベント案内3回（見学会・講演会2件、卒論・修論発表会1件）、イベントアルバム3回（見学会・講演会2件、卒論・修論発表会1件）、議事録5回、議案書1回の掲載を依頼した。

(2) 関東支部メールニュースの配信

HP管理と同様に、家政学会本部よりメールアドレスを登録している会員に対し配信を行なっている。配信は見学会・講演会の2件について、それぞれ1~2回程度依頼した。

(3) その他の活動

見学会・講演会、家政学関連卒論・修論発表会、パソコン講習会、家政学関連のイベントについては、HPによる案内だけでなく、学会誌への告知ならびに、ポスターを作成して、関連部署へ広く広報活動を行った。

## 5. 若手の会の活動

(1) 会員の状況（平成30年2月現在）

正会員 60名

学生会員 0名

---

計 60名

(2) 幹事会開催

第1回 平成29年5月16日（火）共立女子大学 出席：幹事・旧幹事 計10名

第2回 平成29年10月26日（木）共立女子大学 出席：幹事・旧幹事 計10名

第3回 平成30年2月5日（月）お茶の水女子大学 出席：幹事・旧幹事 計7名

(3) 企画関係（規約第4条(2)）

3.1) 平成29年度若手の会夏季企画

講演会&見学・体験会「外からみた家政学～江戸の色を学ぶ」

日時：平成29年9月16日（土）10：00～15：00

会場：東京染ものがたり博物館、日本女子大学

講師：シーラ・クリフ氏（十文字学園女子大学）

見学・体験会：東京染ものがたり博物館

参加者：34名

(4) 広報関係

4.1) 関東支部若手の会ホームページの管理

平成28年11月から本部の一括管理となった若手の会ホームページは、平成29年度も引き続き本部で管理・更新が行われた。幹事情報の更新、企画の案内、活動報告の掲載を依頼し、掲載状況を確認した。

4.2) 情報発信・共有

若手の会ホームページに企画の案内を掲載した。若手の会メンバーおよび、過去の企画参加者に対し、企画の案内メールを送付した。

4.3) その他の活動

夏季の企画案内、活動報告について関東支部に依頼し、リンクを支部ホームページに掲載した。

## 【第二号議案】平成29年度収支決算報告の件

### 平成29年度 関東支部収支決算

収入の部

単位:円

	予算	決算	差異	備考
本部交付金	683,328	743,490	60,162	選挙郵送費149,240円
本部活動助成金	200,000	253,665	53,665	活動助成金(E企画)92,898円+支部活動活性化サポート助成金(B企画)77,971円+活動助成(F企画)82,796円
事業収入	30,000	52,500	22,500	統計講習会500円×105名
利息	100	7	-93	
寄付金	0	0	0	
当期収入合計(a)	913,428	1,049,662	136,234	
前期繰越収支差額	464,081	464,081	0	
収入合計(b)	1,377,509	1,513,743	136,234	

支出の部

単位:円

	予算	決算	差異	備考
1. 管理関係				
会議費	90,000	41,761	-48,239	
旅費交通費	100,000	71,694	-28,306	
通信運搬費	5,000	0	-5,000	
消耗品費	5,000	0	-5,000	
人件費	0	0	0	
印刷費	5,000	4,502	-498	
支払負担金	500	864	364	
小計	205,500	118,821	-86,679	
2. 事業関係費			0	
総会費	70,000	62,000	-8,000	
研究発表会	230,000	215,829	-14,171	
研究発表要旨関連費用	30,000	30,024	24	
見学会・講習会	180,000	125,618	-54,382	
研究助成(若手の会)	50,000	109,051	59,051	
HP維持管理費	0	0	0	
選挙費	160,000	187,172	27,172	
小計	720,000	729,694	9,694	
3. その他			0	
予備費	10,000	0	-10,000	
小計	10,000	0	-10,000	
当期支出合計(c)	935,500	848,515		
当期収支差額(a-c)	-22,072	201,147		
次期繰越収支差額(b-c)	442,009	665,228		

現金預金の期末残高内訳

	29年度
手許現金	6,680
銀行預金(普通預金)	658,548
銀行預金(定期預金)	0
合計	665,228

監査報告書

私ども監事は、関東支部の監査を行った結果、平成29年度の計算書類が正しく示されているものと認めます。

平成30年 4月2日

監事

今井 悦子 印

監事

堀越 栄子 印

支部名: 関東支部

平成29年度 関東支部預金収支決算

一般

単位:円

	費目名	収入金額	支払金額	
	繰入金	448,049		
	学会本部より	997,155		本部交付金594,250円+選挙費149,240円+活動助成金(E企画)92,898円+支部活動活性化サポート助成金(B企画)77,971円+活動助成(F企画)82,796円
	利息	7		
	収入合計	1,445,211		
支出	引出		237,776	
	事業		439,177	
	若手の会		107,442	
	手数料		2,268	
	支出合計		786,663	
収支差額(時期繰越額)				658,548

定期預金

※平成23年10月18日に解約し普通預金に振り込む

	費目名	収入金額	支払金額	
収入	新規預け入れ	0		
	利息	0		
	収入合計	0		
支出	支出合計		0	
収支差額(時期繰越額)				0

貸借対照表 (②関東支部)  
(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
手許現金	6,680	16,032	▲ 9,352
普通預金(みずほ銀行)	658,548	448,049	210,499
通常貯金(ゆうちょ銀行)			
流動資産合計	665,228	464,081	201,147
2. 固定資産			
支部大会基金引当預金			
定期預金( )			
通常貯金(ゆうちょ銀行)			
固定資産合計	0	0	0
資産合計	665,228	464,081	201,147
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金			
負債合計			0
III 正味財産の部			
正味財産			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	665,228	464,081	201,147
負債及び正味財産合計	665,228	464,081	201,147

監査報告書

私ども監事は、関東支部の監査を行った結果、平成27年度の計算書類が正しく示されているものと認めます。

平成30年 4月2日

監事

堀越 栄子 印

監事

今井 悦子 印

## 【第三号議案】平成 29 年度監査報告の件

一般社団法人日本家政学会関東支部規約に基づき、支部事業および支部会計の監査を実施した。支部監事は役員会に陪席し、審議経過を傍聴するとともに、支部事業に参加し、その実行状況を観察し、会計幹事から決算に関する報告及び説明を受けた。以下は、監査報告である。

### 1. 総務関係

支部に所属する会員数は、平成 30 年 4 月 1 日現在で 973 名（正会員 901 名、学生会員 72 名）であり、平成 28 年度より 55 名減少した。1 年前の減が 37 名、その前が 32 名であることを考えると、急激な減少である。関東支部だけの問題ではないと考えるが、支部では何ができるか、考えていく必要がある。

役員会の出席状況は、やや少ない会が見受けられた。しかし、適正かつ効率的な運営に努めていたと判断する。また、功労賞候補者の推薦など本部との連携も行われている。

### 2. 財務関係

決算報告書は、予算の区分に従い、決算の状況を正しく示している。

平成 29 年度は、当期収支差額が約 20 万円の黒字であり、前年度（黒字約 13 万円）に続き良好であった。これは、本部活動助成金獲得が例年より 1 件多かったこと、支出では前年度より会議費等が少なかったことなどが理由である。今後も、事業に対する本部からの活動助成金の獲得を図るとともに、適正な収支バランスを保って頂きたい。

### 3. 企画関係

事業の実績に関する報告書は、実施状況を正しく示している。

平成 29 年度は、研究発表会（卒業論文・修士論文発表会）、講習会（統計講習会）、2 回の見学会・講演会（東京染めものがたり博物館、東京臨海広域防災公園）が開催され、盛会であった。生活に密接に関わるさまざまな現場との交流や学生の教育機会となっている面もあり、好ましいと考える。修士論文・卒業論文発表会は、演題数・参加者数が前年度低調であったが、今年度は前々年度並みに回復しており、努力されたことが伺える。

### 4. 広報関係

支部ホームページ（本部で管理・更新）にはイベント案内や議事録などを掲載した。支部会員へのメールニュース（本部より配信）は、メールアドレスを登録している会員に対し見学会・講演会の案内を送信した。その他学会誌への告知やポスター配布など、いずれも広報に役立っている。

### 5. 若手の会

平成 29 年度は、夏季企画として講演会&見学・体験会が実施され、盛会であった。ライフステージの特徴を反映し、厳しい活動環境の中ではあるが、さらなる組織運営の工夫等により、次世代の育成の機会にすることが期待される。

以上、当支部の事業及び運営は、一般社団法人日本家政学会定款もしくは一般社団法人日本家政学会関東支部規約に則り、概ね順調に行われている。

## 【第四号議案】平成30・31年度役員選出の件

### 1. 支部役員

関東支部長

松本 美鈴	大妻女子大学
-------	--------

支部監事

天野 晴子	日本女子大学
倉持 清美	東京学芸大学

支部幹事

1	飯島 久美子	東洋大学
2	潮田 ひとみ	東京家政大学
3	大石 恭子	和洋女子大学
4	大塚 有里	東京家政大学
5	薩本 弥生	横浜国立大学
6	塩原 みゆき	(株)エフシージー総合研究所
7	下村 久美子	昭和女子大学
8	鈴野 弘子	東京農業大学
9	田中 早苗	東京家政大学
10	浜口 順子	お茶の水女子大学
11	濱田 仁美	東京家政大学
12	早川 文代	農業・食品産業技術総合研究機構
13	藤井 恵子	日本女子大学
14	松梨 久仁子	日本女子大学
15	丸田 直美	共立女子大学
16	三神 彩子	東京ガス株式会社
17	柳澤 幸江	和洋女子大学
18	村田 あが	跡見学園女子大学
19	山村 明子	東京家政学院大学
20	吉川 はる奈	埼玉大学
21	米山 雄二	文化学園大学

## 2. 関東支部選出本部代議員

1	青木 幸子	東京家政大学
2	飯田 文子	日本女子大学
3	今井 悦子	聖徳大学
4	大越 ひろ	神奈川工科大学
5	大矢 勝	横浜国立大学
6	数野 千恵子	実践女子大学
7	倉持 清美	東京学芸大学
8	小西 史子	女子栄養大学
9	小林 三智子	十文字学園女子大学
10	島田 玲子	埼玉大学
11	嶋根 歌子	和洋女子大学
12	新藤 一敏	日本女子大学
13	早川 文代	農業・食品産業技術総合研究機構
14	平尾 和子	愛国学園短期大学
15	増子 富美	日本女子大学
16	三神 彩子	東京ガス株式会社
17	森高 初恵	昭和女子大学
18	谷田貝 麻美子	千葉大学
19	柳澤 幸江	和洋女子大学

## 【第五号議案】平成 30 年度事業計画案

### 1. 総務関係

#### (1) 総会（規約第 12 条（1））

##### 1.1) 通常総会

平成 30 年 4 月 21 日（土）に共立女子大学において開催する。

#### (2) 役員会開催（規約第 12 条（4））

年 6 回の開催を予定している。

#### (3) 学会賞・奨励賞・功労賞の推薦

関東支部推薦の学会賞・奨励賞・功労賞の候補者の選考を行う。また、公益信託家政学研究助成基金の助成などについても申請することを推奨する。

### 2. 財務関係

交付金は前年度に比べ減額されている。これは会員数の減少によるものである。管理費関係（人件費を除く）と事業関係費（総会費、見学会・講習会、研究発表会、研究助成（若手の会）、HP 維持管理費）は前年度予算とほぼ同額とした。統計講習会も昨年同様の参加費 500 円を集めることとした。

### 3. 企画関係

#### (1) 研究発表会（規約第 4 条（1））

##### 1.1) 第 21 回家政学関連卒業論文・修士論文発表会

平成 31 年 2 月の開催を予定している。

#### (2) 講習会（規約第 4 条（2））

##### 2.1) 研究・教育活動に役立つ講習会

平成 30 年 4 月 21 日、統計講習会を開催する。於：共立女子大学

#### (3) 見学会・講演会（規約第 4 条（2）（3））

年 2 回（9 月、11 月）の見学会、または講演会を予定している。

### 4. 広報関係

関東支部の活動と密接に連動させたホームページの内容になるように、積極的に記事の掲載、更新を行い、広く活動内容を広報する。メールニュースの配信回数を増やし、支部で開催する講習会、見学会等への参加人数の増加に努める。また、メールアドレス登録の呼びかけにも努める。

### 5. 若手の会の活動

平成 30 年度年次大会において、平成 29 年度企画をまとめたポスター発表を行う。企画については、平成 29 年度に実施した「外からみた家政学 ～江戸の色を学ぶ」の講演会と見学・体験会において、特に体験会を行ったことも好評であったため、平成 30 年度も引き続き、講演会と併せて体験会を実施し、非学会員や幅広い年代の参加者を集う。若手の会幹事会は定期的で開催し、活発な意見交換を行う。

# 【第六号議案】平成30年度収支予算案

## 平成30年度 関東支部収支予算(案)

収入の部

単位:円

	予算	前年度予算	差異	備考
本部交付金	647,750	683,328	-35,578	
本部活動助成金	270,000	200,000	70,000	活動助成金(E企画)90,000円+支部活動活性化サポート助成金(B企画)90,000円+活動助成(F企画)90,000
事業収入	20,000	30,000	-10,000	
利息	5	100	-95	
寄付金	0	0	0	
当期収入合計(a)	937,755	913,428	24,327	
前期繰越収支差額	665,228	464,081	201,147	
収入合計(b)	1,602,983	1,377,509	225,474	

支出の部

単位:円

	予算	前年度予算	差異	備考
1. 管理関係				
会議費	90,000	90,000	0	
旅費交通費	100,000	100,000	0	
通信運搬費	5,000	5,000	0	
消耗品費	5,000	5,000	0	
人件費	0	0	0	
印刷費	5,000	5,000	0	
支払負担金	1,000	500	500	
小計	206,000	205,500	500	
2. 事業関係費			0	
総会費	70,000	70,000	0	
研究発表会	230,000	230,000	0	
研究発表要旨関連費用	30,000	30,000	0	
見学会・講習会	180,000	180,000	0	
研究助成(若手の会)	100,000	50,000	50,000	
HP維持管理費	0	0	0	
選挙費	0	160,000	-160,000	
小計	610,000	720,000	-110,000	
3. その他			0	
予備費	10,000	10,000	0	
小計	10,000	10,000	0	
当期支出合計◎	826,000	935,500	-109,500	
当期収支差額(a-c)	111,755	-22,072	133,827	
次期繰越収支差額(b-c)	776,983	442,009	334,974	